

準師範認許 (10月1日付)

233 草柳 武夫(武風)

※会員名簿有効に御利用のため(雅号欄)に前記雅号御記入いただけたらと思います。

碩心会 常任理事会ひらかる

10月9日(月)午後6時30分より、六代御前社務所に於て右会がひらかれ、左記議題につき検討、可決されました。

(企画部長後任の件)

企画部長綾部岳秋氏死去の為、空席となった常任理事、企画部長の役職を、現副部長上村象岳氏に平成八年春の改選まで引継いで貰うことで、出席理事全員賛成可決。上村象岳氏これを了承した。

(全国大会合吟コンクール参加の件)

第三回神奈川地区吟道大会にて、合吟コンクール2位入賞、これに伴ない盛岡全国大会合吟コンクール出場となり、碩心会として、出吟費用の一部を左記の通り補助決定。

碩心会本部会計より 五万円

許証部特別会計より 三万円

会長了承済

(高齢(B)会員の件)

総本部制度の高齢者(B会員)の件につき、神奈川県本部の意向にそい廃止することとし、碩心会でも右会員全員を一般会員に戻すことを出席常任理事が了承、平成八年から実施。

三浦の海辺を北から南へ(その2)

中村 岳 愛

更に南に歩をすすめて、三浦の新井城跡を訪ねてみましょう。切り断つた油壺湾を見おろす、うっそうとした樹木に囲まれた新井城跡に、三浦導寸義同、荒次郎義意父子の墓があります。北条早雲と三年もの長きに亘り戦い、遂に永正十三年夏の朝、新井城は陥落、三浦父子は自らの刃に臥したのであります。墓碑に刻まれた「討つものも討たるるものもかわらけよ」の辞世の句に、武将の潔よさをひしひしと感じさせられます。

三浦新井城 逸 名

晩秋の落日城址を尋ぬ

風は寒し寂漠として人影もなし

墓前に涙してしばし往時を偲べば

松籟の音も悲しき興亡の跡

討つものも討たるるものもかわらけよ

くだけてのちはもとの土くれ(三浦導寸)

ああ哀れむ義同父子

盃を砕き死を決す無念の最後

次は皆様よく御存知の、若山牧水の碑を訪ねてみることにいたしましょう。九州宮崎に生まれた牧水は、結婚後、妻の病氣療養のため、北下浦の海岸近くでひとときを過しました。国道を渡つた砂浜に、牧水と妻喜志子の歌の刻まれた碑が、東京湾をへだてた、房総の山々を眺めております。

白鳥は 若山 牧水

白鳥はかなしからずや空の青

海の青にも染まずただよ

では最後に、三浦半島の南端城ヶ島へ参りましょう。城ヶ島といえば、かの北原白秋を思い出します。新鮮な感覚と、近代的な浪漫情緒ある白秋の詩は、多くの人に感動を与えました。その白秋がひととき、三崎に転居した折に作られた「城ヶ島の雨」の歌に合せて次の詩を吟じてみましょう。

一、雨はふるふる城ヶ島の磯に

利久鼠の雨がふる

二、雨は真珠か夜明けの霧か

それともわたしの忍び泣き

城ヶ島の雨 根岸晴風

〃通り矢と城ヶ島辺にふる雨の

間の入海船別れゆく〃

相模湾上浪天を衝く

城ヶ島の磯辺雨煙に似たり

遙かに海洋を望めば視界幽かなり

只看る点点として白帆の連るを

(おわり)

追悼のことば

綾部秋香さんを偲んで

村田 澗 岳

綾部さん、八カ月の闘病生活をよくがんばりましたね。励ましてもどうにもならないことを知っていたながら、もう一度よくなって舞う姿を想像し、早く元気になって、吟に舞に励もうねと、段々弱ってゆく姿に、心で涙しながら励ましてきました。

九月二日に病室に行った時はただ大きな息をしていて、私の呼ぶ声に反応はありません

でした。そして九月三日、知らせを受けた時、とうとう駄目だったのかと、急に私の体の力が抜けました。性格の全く違う私達が、二人三脚で楽しいこと、苦しいことを切り抜けてきました。これからどうしようかと、色々考えましたが、貴女の足の代りに、多勢の足が手助けして、長い途のりを二人三脚で、足並揃えてゆつくり歩いてゆきたいと思っております。

若くして御主人に死に別れ、子供達を立派に育てあげた貴女の人生は大変だったと思いますが、いつも明るい笑顔で、どんな時でもその場を楽しい雰囲気にしていた姿が目にかびます。私の強い性格を、貴女のやさしさがカバーしてくれたこと、今更の様に感謝しています。健康に気をつけて、貴女の残した足跡を大事に守ってゆきたいと思っています。どうぞお心安らかに私達を見守って下さい。

綾部秋香先生の御逝去を悼み

その折句で一首

あな悲し病にたおれ別離とは

あの詩舞姿気品富みしに

平成七年九月五日 禿象

(電話番号の訂正)

364 大内萃泉の電話番号を7518013に訂正

(入会)

427 松川シゲ子 葉山町堀内一六二三

(吟秀) ☎〇四六八七五一一一四五

428 新倉マキ(再) 葉山町下山口一七二七

(堀内・D) ☎〇四六八七五〇八八六

429 鈴木裕子 葉山町一色一八一九

(堀内・D) ☎〇四六八七五〇四三三八

430 石川正太郎 逗子市桜山八一五一三

(若葉) ☎〇四六八七一一三四三一

(退会)

25 綾部秋岳(死) (野A) 250 柳道岳(死) (野A)

102 高橋華岳 (野A) 392 藤村順子 (真澄)

あの近年にない暑い夏も去り、ふとペンを休めて庭をみると、赤トンボが群れとんでいて、季節は確実に動いているのを感じます。亡き綾部さんを偲んでの記事を書き写していると、あの柔和な顔が目の前に浮かんできて涙が止まりませんでした。同じ詩吟詩舞の道を歩む私には、人一位悲しみがこみあげてきます。綾部さん、どうぞ天上から、碩心会、詩舞の会を見守っていて下さいね。 合掌